

個別支援計画書

千葉県相談支援事例集(研修用に作成した事例です)

地域活動支援センターⅡ型

事業者名

社会福祉法人 希望

事業所名

ステップ1

利用者名・受給者番号 佐藤 真 様 NO.

生年月日 昭和 33 年 5 月 11 日 58 歳 性別 男

障害支援区分					○			
	非該当	1	2	3	4	5	6	未認定

上限額 0 円

利用料 0 円 / 日

利用開始日 平成 28 年 8 月 10 日

変更日 平成 年 月 日

作成者 東野 修

支援目標

I 期（導入期）	2 ヶ月	II 期（定着期）	2 ヶ月	III 期（訓練期）	3 ヶ月	IV 期（移行期）	5 ヶ月
地域活動支援センターの内容を理解する。		他の利用者と一緒に活動する中でいろいろな方と知り合う。		自分の目標を決め、身体機能の向上を図る。		センター全体の活動を見直し、職員と話し合うことにより、内容を検討する。	

ニーズ	支援目的	サービス内容	頻度	担当者・摘要
センターの生活を理解し、生活に慣れたい。	センターの生活の流れを説明し、理解していただく。	1日の流れを説明する。	1か月以内	センター長 生活支援員
ゆっくりと浴槽に入りたい。	入浴を行うことでリラックスし、皮膚疾患の予防をする。	機械を使った入浴をする。	週2回	生活支援員、看護師
身体機能の維持を図りたい。	リハビリを行うことにより、身体機能の維持を図る。	本人にあったリハビリを行う。（筋力向上、ホットパック、）	週2回 午後	理学療法士 リハビリ担当職員
いろいろな方と話したい。	いろいろな方と話し、余暇支援とする。	いろいろな方と話ができる環境を作る。	常時	生活支援員

備考

センターの費用として食費が1食400円がかかる。

署名

本人 代理人

佐藤 真